



医療現場で安心・安全に 電波(医療機器)を利用 するための説明会

病院の中で実際に
電波はどのように
使用されているの？

電波は医療機器に
どのような影響を
与えるの？

医療機器の電波利用
トラブルの対応方法
はどうするの？

病院で携帯電話を
使うために
注意することは？

スマホやケイタイは
輸液ポンプや
ペースメーカー等に
影響があるの？

医療機関での不安
電波利用の対応策
電波管理体制は？

平成29年

9月29日 金 19:30~21:00

熊本市男女共同参画センター はあもにい メインホール (350名)
熊本市中央区黒髪3丁目3番10号 Tel:096-345-2550

第1部 講演

19:30~19:55

「医療機関での電波利用に対する総務省の取り組み」

講師：平野 友貴(総務省総合通信基盤局 電波部電波環境課 課長補佐)

医療現場において電波が身近なものとなる一方、全国の医療機関で様々なトラブルが発生しています。安心・安全に電波利用機器や医療機器を使用いただくための総務省の取り組みを紹介します。

第2部 講演

20:00~21:00

「医療現場で安心・安全に電波を利用するための対策・課題」

講師：花田 英輔 氏(佐賀大学大学院 工学系研究科情報システム学専攻 教授)

電波環境協議会から公表された「医療機関において安心・安全に電波を利用するための手引」と29年6月発表の「規程ひな形」を中心に、携帯電話等の使用に関する指針や病院内での無線LANの適正な利用、電波の医療機器への影響について具体的な事例や課題、安心な電波利用が可能となる環境整備等をわかりやすく説明します。

主催者 / 総務省九州総合通信局 九州地域の医療機関における電波利用推進協議会 (設立予定)

【参考】九州地域の医療機関における電波利用推進協議会構成員(団体名)

九州総合通信局、九州厚生局、熊本県、公益社団法人熊本県医師会、一般社団法人熊本県歯科医師会、公益社団法人熊本県薬剤師会、公益社団法人熊本県看護協会、一般社団法人熊本県臨床工学技士会、一般社団法人熊本県臨床検査技師会

平成29年9月29日(金)開催

医療現場で安心・安全に電波(医療機器)を利用するための説明会

参加を希望される方は、参加申込書に必要事項をご記入いただきファックスでご送付いただくか、電子メールに参加申込書の事項を記載してお申し込みください。

※申込期限は平成29年9月22日(金)ですが、定員(350名)になり次第、受付を締め切ります。

※聴講券等の発行はいたしませんので、直接ご来場願います。

申込先	FAX	044-951-0201
	電子メールアドレス	iryu-denpakankyo@reea.or.jp

説明会 参加申込書

氏名	会社(団体)名	連絡先電話番号

電波の安全性に関するご質問があればご記入ください。

ただし、当日十分な回答ができない場合もございますので、予めご了承ください。

会場



※説明会参加者の駐車場は確保しておりませんので、ご了承ください。

※なるべく公共交通機関の利用をお願いします。
※センター裏の駐車場は有料(200円/1回)です
※無料駐車場は約80台です。

※総務省の委託を受けた「一般財団法人電波技術協会」がお申し込みの受付を行います。
※ご提出いただいた個人情報(は、受付整理及び連絡用としてのみ使用し、適正に管理します。

説明会に関するお問い合わせ先

総務省 九州総合通信局
電波監理部 電波利用環境課

TEL: 096-312-8255
(土、日、祝日を除く8:30~12:00、13:00~17:00)